2026 年度秋セメスター開始
インターンシップ科目登録ハンドブック

APU におけるインターンシップは、学生の学修およびキャリア形成に資するものとして、科目として登録することが可能です。単位取得を希望する場合は、**インターンシップ開始日の 35 日前までに科目登録申請を行う必要**があります。なお、インターンシップ科目は、インターンシップ終了後の翌セメスターに登録されます。

本ハンドブックでは、自由応募インターンシップを科目として登録し、単位を取得するための手続き、要件、方針などが詳しく記載されています。必ず熟読のうえ、ダウンロードしてお手元に保管してください。

I. 科目登録可能なインターンシップ

1. 自分で探して申請するインターンシップ

- 自分で探して申請するインターンシップ
- 自営業ではない
  ※ 学生の家族経営または同族経営の事業で行われる会社ではない
- 学生が運営する団体で行う業務ではない
- 個人の居住地で行われる、または登録されている業務ではない
- 政治運動、政治活動委員会（PAC）、ロビー活動への参加はない
- 研修・トレーニング活動（例：保険や証券のライセンス試験の準備に費やす時間）はインターンシップに含まれていない
- アルバイトではなく正式なインターンシップとして活動する業務である

2. 以下の期間中に実習が行われたインターンシップ

✧ 2026年度秋セメスター期間中のインターンシップ（2026年12月～2027年3月31日）

✧ 2026年度秋セメスターから2027年度春セメスター期間中（2026年12月～2027年9月20日）

※2026年度秋セメスターに開始し、2027年度秋セメスター（2027年9月21日以降）まで継続するインターンシップは、今回の科目登録の対象外です。

II. インターンシップ科目の種類・概要・申請要件

APU では、以下のインターンシップ科目があります。 各科目の申請要件をよく理解した上で科目登録を申請してください。

1. インターンシップ科目の種類及び条件

科目分野		共通教養科目	ST 専門教育科目	APM 専門教育科目	GSM Experiential Learning
科目名称		インターンシップ	専門インターンシップ	ビジネス インターンシップ	インターンシップ
科目コード		021195	038342	037249	062119
開講言語		日本語/英語	日本語/英語	日本語/英語	英語
実施有無		○	○	○	○
申請可能学部・研究科		APS/APM/ST	ST	APM	GSM
申請時の在籍セメスター		2～7セメスター	2～7セメスター	23カリ:申請時 2～7セメスター 17 カリ:申請時4～7セメスター	1～3セメスター ※1 セメスターで申請した場合、1 セメスター終了時の通算 GPA が 2.75 未満となった場合は、申請が取り消されます。
		インターンシップが 2 セメスターにわたる場合は、最終セメスターおよび最終セメスターの 1 つ前のセメスターに在籍する学生は申請対象外となります。			
在籍状態		①申請セメスター、②実習セメスター、③実習終了の次セメスター(履修登録セメスター)の在籍状態が「通常」であること。 ※①～③のいずれかが休学・停学・留学になる場合は科目登録対象外となり、履修登録・成績付与はできません。停学中の場合、申請までに停学期間が終了する場合には申請可能。			
GPA		通算2.00以上	通算2.00以上	・通算2.00以上	通算2.75 以上
前提科目		該当なし	該当なし	①APM 必修11科目中、5科目を修得 ②「基礎数学」または「上級数学」を修得済	該当なし
最低実習時間		40 時間		80 時間	
必要な実習時間		2 単位（40～129 時間） 4 単位（130 時間以上）		2 単位（80～159時間） 4 単位（160 時間以上）	
成績評価		P/F			
その他		履修登録上限単位数には含まれません。			
授業	事前	オンデマンド	オンデマンド	オンデマンド	オンデマンド
	事後	対面授業	対面授業	対面授業	対面授業
シラバス	英	Internship（TBA）	Specialized Internship	Business Internship	Internship
	日	インターンシップ	専門インターンシップ	ビジネスインターンシップ	N/A

2. シラバス

各科目の詳細は必ずシラバスで確認してください。

3. 事前・事後授業

事前授業はオンデマンド形式で実施され、インターンシップ開始前までにすべて受講を完了する必要があります。事後授業は、インターンシップ終了後の次セメスターの授業開始後、4 月または 10 月中の水曜日に対面で実施されます。授業日程については、こちらをご確認ください。

4. 1セメスターで申請可能なインターンシップ科目数（学部のみ）

学部生がインターンシップ実習の申込形態（協定型/自由応募型）を問わず **1 セメスターにおいて科目登録できるインターンシップ科目（※）は 1 科目のみ**です。

※共通教養科目「インターンシップ」、ST 専門教育科目「専門インターンシップ」、APM 専門教育科目「ビジネスインターンシップ」を指します。

卒業要件に対する上限単位数の考え方

学部	・共通教養科目インターンシップ	上限単位なし
	・ST 専門インターンシップ ・APM ビジネスインターンシップ	**合計８単位まで卒業要件の１２４単位に含むことができます。** ※上限を越えて修得した場合、超過分は要卒集計外の単位として見なされます。
大学院	GSM インターンシップ	**合計 4 単位まで卒業要件の44 単位に含むことができます。** ※上限を越えて修得した場合、超過分は要卒集計外の単位として見なされます。

III. 授業・実習時間について

1. 実習時間の算出方法

- 実習時間は各勤務日における開始時刻から終了時刻までとして計算され、昼休憩時間も含まれます。
- 勤務日には、インターンシップのスケジュールに応じて、平日および／または週末が含まれる場合があります。

2. 実施時間数に応じた単位付与

単位数は実際に終了した実習時間数に応じて付与されます。

実際に修了した実習時間数が当初の予定時間数と異なる場合は、以下のとおり、実績に基づいて単位が付与されます。

（例 1） 当初予定の実習時間を下回った場合

「共通教養科目インターンシップ」、「ST 専門インターンシップ」について、当初の予定時間は 130 時間を超えていたが、実際の実習時間が 40-129 時間であった場合/「APM ビジネスインターンシップ」、「GSM Experiential Learning」について当初の予定時間は 160 時間を超えていたが、実際の実習時間が 80-159 時間であった場合

→2 単位が単位授与されます。

（例2） 当初予定の実習時間を上回った場合

「共通教養科目インターンシップ」、「ST 専門インターンシップ」について、当初の予定時間は 40-129 時間であったが、実際の実習時間が 130 時間を超えていた場合/「APM ビジネスインターンシップ」、「GSM Experiential Learning」について当初の予定時間は 80-159 時間であったが、実際の実習時間が 160 時間を超えていた場合

→4 単位が単位授与されます。

IV. インターンシップ実習言語及び科目開講言語

1. 学部科目

- 科目の開講言語は、インターンシップで主に使用される言語によって決定され、申請時に選択する必要があります。
  インターンシップが主に日本語で実施される場合は、日本語開講のインターンシップ科目へ申請してください。インターンシップが主に英語またはその他の言語で実施される場合は、英語開講のインターンシップ科目へ申請してください。

・ 日本語基準国内学生が英語開講のインターンシップ科目を履修した場合、反対言語に集計されます。
・ 申請後の開講言語の変更は出来ません。
・ **申請時に選択した開講言語とインターンシップの使用言語が一致しない場合は、科目登録申請は取り消され、科目登録の対象外となります。**

2. 大学院科目

大学院科目が英語でのみ開催されるため、インターンシップ実習言語は英語である場合にのみ科目登録が可能です。

V. 科目登録について

自由応募型インターンシップの履修登録および単位取得を希望する学生は、**実習開始 35 日前までに科目登録申請を行う必要があります。**

履修登録及び成績付与は、インターンシップが修了したセメスターの翌セメスターの成績発表日に行われます。2027 年 3 月 31 日までに終了するインターンシップについては、2027 年度春セメスターの成績発表日に行います。また、インターンシップが 2026 年 12 月から 2027 年 9 月 20 日までの間に複数セメスターにまたがる場合は、2027 年度秋セメスターの成績発表日に行います。

全体スケジュール

事前書類	書類審査	事前授業	実習時期	事後授業	事後書類	履修登録・成績付与
5 月中旬～7 月下旬	随時	オンデマンド授業視聴	春セメスター（6 月～9月）	10月	10月中旬	実習終了後の次(秋)セメスター
10 月下旬～1 月下旬			秋セメスター	4 月	4月中旬	実習終了後の次(春)セメスター
5 月中旬～7 月下旬			春セメスターから秋セメスターにかけて	4 月	4月中旬	実習終了後の次(春)セメスター
10 月下旬～1 月下旬			秋セメスターから春セメスターにかけて	10月	10月中旬	実習終了後の次(秋)セメスター

VI. 申請方法/流れ:

1. インターンシップ参加前（事前）

<table>
<tr><td>インターンシップ申請</td><td>学生は受入機関(※)へ直接申請します。
※「I. 科目登録可能なインターンシップ」に記載された条件を満たすインターンシップのみが対象となります。</td></tr>
<tr><td>科目登録申請</td><td>2026年度秋セメスター期間中のインターンシップ:
申請期間: 2026年10月30日～2027年1月31日 16:30
2027年度春セメスター期間中のインターンシップ:
申請期間（予定）: 2027年5月14日～2027年7月31日 16:30

※上記の日程は申請受付期間です。ただし、受付期間内であっても、インターンシップ開始日の5週間前（35日前）までに科目登録申請および必要書類の提出を完了しなければなりません。インターンシップ開始日まで35日を切っている場合は、受付期間内であっても申請することはできません。
なお、必要書類の一部は受入機関による作成が必要となるため、余裕をもって申請準備及び必要な手続きを進めてください。

提出先：(2026年度秋～AY2027年度春)自由応募型インターンシップ科目登録申請フォーム
※申請時点でインターンシップの参加が確定している必要があります。

提出書類
インターンシップ受入れ同意書
※受入れ期間の正式な印章(社印)を押印する必要があります。

・ 書類に不備や不足がある場合は、受理されないことがあります。</td></tr>
<tr><td>書類審査</td><td>・ インターンシップの内容が単位付与に適しているかの審査を行います。
・ 学内審査に合格した場合、Moodleのインターンシップ科目が登録されます。
・ 審査は、最大で3週間程度かかります。</td></tr>
<tr><td>事前授業
（オンデマンド）【必須】</td><td>・ インターンシップ開始前にオンデマンドの事前授業を視聴してください。
・ 課題が課されている場合、期限までに課題を提出してください。</td></tr>
<tr><td>ビジネスマナー講座
【必須】</td><td>・ 事前授業に出席 または オンデマンド授業の視聴が必須です。
・ 課題が課されている場合、期限までに課題を提出してください。</td></tr>
<tr><td>保険加入【必須】</td><td>スチューデント・オフィスの指示に従い、大学指定の保険に必ず加入してください。

加入保険の種類
<table><tr><td>国内インターンシップ（報酬がない場合）</td><td>・ 1 カ月以内の場合：「東京海上日動火災保険株式会社 国内旅行傷害保険」もしくは「三井住友海上火災保険株式会社 国内旅行傷害保険」
・ 1 か月を超える場合：「損保ジャパン株式会社 THE カラダの保険」</td></tr><tr><td>海外インターンシップ</td><td>・ 東京海上日動火災保険株式会社 海外旅行保険
*学内で海外旅行保険に加入する場合は、A 棟 2 階のクレオヒューマンで手続きができます。</td></tr></table></td></tr>
</table>

		・ 自国でインターンシップに参加する場合は、①海外旅行保険に加入する、または②自己管理とする（保険に加入しない）のいずれかを選択してください。なお、②を選択する場合であっても、「インターンシップ・教職資格活動等賠償責任保険（インターン賠）」への加入および誓約書（海外インターンシップ派遣同意書）の提出が必須です。
	・ インターンシップ開始時点で保険へ加入していない場合、履修登録および成績評価の対象外となります。 ・ 原則として、日本国内での有給インターンシップ、またはオンラインで実施されるインターンシップに参加する場合は、保険への加入は必須ではありません。	

※単位取得のためには、「必須」と指定されたすべての要件を完了する必要があります。必須要件を 1 つでも満たさなかった場合、成績は「F」となります。

2. インターンシップ終了後（事後）

事後授業 （対面） **【必須】**	・ インターンシップ終了後のセメスターの翌セメスターに実施される事後授業に**すべて出席してください**。 ・ 課題が課された場合、期日までに提出してください。
必要提出書類 **【必須】**	科目の課題に加えて、インターンシップ終了後には、以下の書類をスチューデント・オフィスへ提出する必要があります。 **提出書類（書式は Moodle で共有します）** ア　キャリアチェックシート イ　インターンシップ実習日誌 ウ　受入れご担当者報告書 **提出締切：** **2026年度秋セメスター期間中のインターンシップ（2026年12月～2027年3月31日）：2027年4月16日　16:30** **提出先：Moodle** 2026年度秋セメスターから2027年度春セメスター期間中のインターンシップ（2026年12月～2027年9月20日まで）：　2027年10月13日　16:30 提出先：Moodle ※　締切後の提出は一切受け付けません。
科目登録・成績発表	・ 科目登録申請内容に基づき、大学がインターンシップ科目の登録を行います。 ・ 科目登録及び成績は、インターンシップが終了したその翌セメスターの成績発表日に行われます。 ・ 成績評価は他の科目と同様に行われ、履修登録を行ったセメスターの成績発表時に公開されます。（科目登録が春セメスターの場合：８月末　／　科目登録が秋セメスターの場合：３月上旬） ・ 各自 Campus　Web で登録内容を確認してください。

※単位取得のためには、「必須」と指定されたすべての要件を完了する必要があります。必須要件を 1 つでも満たさなかった場合、成績は「F」となります。

VII.成績付与/成績問い合わせ

インターンシップ科目の科目登録及び成績付与は、事後授業が実施されるセメスターの成績発表日に行われます。成績に関する問い合わせは、成績付与セメスターの「成績問い合わせ期間」中に行ってください。

- **インターンシップ実習期間＝1セメスター**
- 2026年度秋セメスター中（2026年12月～2027年3月31日）に行った場合
  事後授業実施セメスター：2027年度春セメスター
  科目登録日: 2027年度春セメスター、成績発表日
  成績付与のタイミング: 2027年8月25日
  成績問い合わせ: 2027年度春セメスター科目　成績問い合わせ期間

- **インターンシップ実習期間＝2セメスター**
- 2026 年度秋セメスターに開始し、翌春セメスターまで継続（2026年 12 月～2027 年9月 20 日）する場合
- 事後授業実施セメスター：2027 年度秋セメスター
  科目登録日: 2027年度秋セメスター、成績発表日
  成績付与のタイミング: 2028年3月1日
  成績問い合わせ: 2027年度秋セメスター科目　成績問い合わせ期間

VIII.　　注意事項

1．申請・履修に関する注意事項

科目登録申請後、科目登録を取り消すことはできません。また、登録する科目の変更もできません。

① 科目登録申請の承認後の辞退について

申請にあたっては、事前授業・事後授業への出席を含むインターンシップ科目のすべての履修要件およびその他の必要事項を十分に理解したうえで応募してください。

大学は、科目登録申請の承認後に、事前授業・事後授業への出席を含むすべての科目登録要件を履行する意思を有していることを前提として審査を行います。そのため、科目登録申請の承認後の参加辞退は原則として認められません。

② 履修計画について

申請にあたっては、取得予定単位数を含む履修計画を十分に確認し、インターンシップ科目の履修が自身の履修計画及びや卒業計画に沿ったものであることを確認してください。

選考結果発表後に、履修登録や卒業要件に関する問題が判明した場合、または以下「F 評価となる場合について」に定める事由が生じた場合であっても、特別な配慮は行いません。申請にあたっては、各自の責任において、学業上およびプログラム上の諸要件を満たすことができることを十分に確認したうえで応募してください。

※同一の実習先で複数回インターンシップに参加した場合であっても、当該実習先でのインターンシップについて単位を取得できるのは 1 回のみです。

③ F 評価となる場合について

科目登録申請承認後に、以下のいずれかに該当する場合は、当該インターンシップ科目の成績は「F」評価となります。

（ア）参加態度・出席状況などを勘案し、受講不適当と判断された場合
（イ）科目登録申請の承認後、懲戒処分の対象となった場合
（ウ）指定の海外旅行傷害保険などに加入しない場合や、書類の提出を怠る、必要なガイダンスに参加しないなど大学の指示に従わない場合
（エ）不正行為を行った場合
（オ）その他学生としての本分に反した場合

2. 実習時間・欠席・単位認定について

① 最低実施時間に満たない場合

- 総実施時間が、「共通教養インターンシップ」または「ST 専門インターンシップ」の場合 40 時間未満、あるいは「APM ビジネスインターンシップ」または「GSM 体験学習」の場合 80 時間未満となった場合、単位付与の可否は未達の理由に基づいて判断されます。
- これらの場合、単位が自動的に付与されるわけではありません。**未達の理由が学生本人の都合によるものである場合、「F」評価となる可能性があります。**
- 最終的には、大学が個別に審査を行い、科目登録および単位付与の可否を決定します。

② やむを得ない事情により実施時間が減少した場合の手続き

やむを得ない事情に最終実習時間が当初予定の実習時間より少なくなり、最低実習時間を満たさなかった場合は、以下の該当する手続きに従ってください。科目登録の可否は大学が判断します。

（ア） 受入先の業務命令によって実習が中止、一時中止されたことが理由の場合：
「受入先が発行した説明文書（署名もしくは押印されたものをPDF化したもの）」をメールで提出。

（イ） 病気・忌引きが理由の場合：
病気や忌引などのやむを得ない事情により欠席する場合で、Academic Informationウェブサイトの「5. 欠席（病気・忌引）」の要件を満たす場合は、以下の書類をスチューデント・オフィスへメールで提出してください。

- 同ページに記載の「必要な公的証明書」をPDF化したもの
- 「病欠・忌引きの連絡届」

（ウ） その他、悪天候・ストライキ・疫病などの流行が理由の場合： スチューデント・オフィスまでメールでご連絡ください。

③ 上記「① 最低実施時間に満たない場合」または「② やむを得ない事情により実施時間が減少した場合の手続き」に該当する場合は、欠席した授業日またはインターンシップ欠勤日から3営業日以内に、スチューデント・オフィスへメールで連絡してください。

所定の期限までに学生オフィスへ連絡しなかった場合、当該インターンシップ科目の成績は「F」となります。なお、期限を過ぎて提出された申請は受理されません。

④ 就業時間の制限

- **授業期間中にインターンシップの実習が行われる場合、実習と学生が履修登録している科目の時間割が重複している場合には授業を優先することとし、授業に対する特別な配慮は認められません。**実習と授業との重複がないよう受入れ期間と調整してください。
- 授業期間中に有償インターンシップに参加する国際学生が、実習時間は週 28 時間以内となります。長期休暇期間中は週 40 時間以内です。
- 国内学生は有償インターンシップに参加する場合、時期を問わず週 40 時間以内となります。

⑤ 2セメスターにわたるインターンシップを実施する場合、インターンシップ科目は当初予定していた実習終了時期の翌セメスターに登録されます。実習期間が学生または実習先の都合により 1 セメスターに短縮された場合でも、科目登録時期は当初の予定から変更されません。

例)2026年度秋セメスター～2027年度春セメスターにかけて実習予定で科目登録申請をした場合
→ 2027 年度秋セメスターの履修登録となります。

2026秋セメスター		2027春セメスター	2027秋セメスター
・ インターン参加申請 ・ 実習開始の 5 週間（35日)以上前	・ 事前授業 ・ 事前ガイダンス（オンデマンド）	実習	・ 事後授業 ・ 課題提出 ・ 必要書類提出 ・ 履修登録･成績付与･単位修得

3. 重要事項

APU に「留学」の在留資格で在籍する留学生は、就労に関する法令および関連規則を遵守する必要があります。インターンシップへの参加にあたっては、在留資格で認められた範囲内で活動するよう各自で確認してください。

IX. 問い合わせ先

インターンシップ科目に関する問い合わせ先
スチューデント･オフィス
アドバイジング･キャリアチーム
Email: career2@apu.ac.jp